

どこまでできたの？ 交流館

歴史と未来の交流館整備通信 vol. 5

「東海村の歴史や文化の発信拠点」「子どもたちの体験や遊びを通じた活動拠点」として幅広い世代が交流し郷土愛を育み、にぎわいをつくる生涯学習の拠点施設となる「(仮称)歴史と未来の交流館^{しんちよく}」。今回は、工事の進捗状況などをお知らせします。

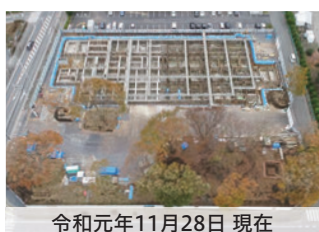
【問い合わせ】生涯学習課(仮称)歴史と未来の交流館整備推進室(☎282-1711 内線1424)

●開館に向け、建設工事が着々と進んでいます

令和3年7月の開館に向けて、昨年7月から建設工事が始まりました。地盤調査、地盤改良を経て基礎工事を行い、現在は、1階の壁と柱を作る工事を行っています。今年の12月末頃には、外構工事を含め交流館が完成する予定です。



令和元年 8月26日 現在



令和元年11月28日 現在

(上空から撮影)



※工事の進捗状況については、村公式ホームページ(左QRコードよりアクセス可)で随時お知らせします。



ここからは、 何が見えるだろう？

交流館建設地の仮囲いに内観・外観のイメージイラストや、模型の写真などのラッピングシールを貼りました。交流館完成後にその場所からどう見えるかイメージしてみてください。

●現在、展示物を製作中です

展示の内容は、自然、歴史、民俗、考古、文化的景観、地理、郷土史の専門家で構成する「展示監修委員会」で議論し、決定しています。現在、郷土を楽しく学べる空間となるよう「展示室1」の具体的な製作を進めています。皆さんが“こんな文化財が村にもあったんだ!”など、楽しく学べる展示内容となるよう準備しています。まとめ次第、「広報とうかい」でお知らせします。



▲展示監修委員会の様子



バックヤード&建設現場見学ツアーを開催しました！



令和元年11月27日、村小中学校PTA連絡協議会研修の一環として、交流館に展示する文化財の一部を楽しい解説つきで見学する「バックヤードツアー」と、現場担当の施工業者の方に説明を受けながら、普段なかなか入ることのできない建設現場を見学する「建設現場見学ツアー」を実施しました。

参加者からは「解説が面白く、文化財について詳しく知れてよかった」「貴重な時間になりました」などの声が寄せられました。今後も、皆さんが参加できる企画を開催する予定ですので、ぜひご参加ください。